

「東京電力廃炉資料館」の設置について

2018年7月27日

東京電力ホールディングス株式会社

福島復興本社

当社は、発電所周辺地域をはじめとした福島県の皆さま、そして国内外の多くの皆さまが、福島原子力事故の事実と廃炉事業の現状等をご確認いただける場として、「東京電力廃炉資料館（以下、廃炉資料館）」を当社施設である「旧エネルギー館（福島県双葉郡富岡町）」に設置し、2018年11月末（予定）に開館することといたしました。

廃炉資料館は、新・総合特別事業計画（2014年1月15日認定）において設置方針を示し、以降、富岡町からのご要請も踏まえながら設置に向けた準備を進めてまいりましたが、この度、展示内容や開館スケジュール等が概ね確定したことから、本日、お知らせいたします。

福島県の皆さま、広く社会の皆さまに甚大な被害をもたらし、多大なご迷惑をおかけしている福島原子力事故の記憶と記録を残し、二度とこのような事故を起こさないための反省と教訓を社内外に伝承することは当社が果たすべき責任の一つです。

また、長期にわたる膨大な廃炉事業の全容を見える化し、その進捗をわかりやすく発信することは、国内外の叡智の結集と努力を継続させていく上でも重要です。

2020年に福島県が双葉町へ開設予定のアーカイブ拠点施設をはじめとする関係施設や周辺地域等との連携を図りながら、福島原子力事故を後世にお伝えしていくとともに、復興に向けた皆さまの安心につなげるよう努めてまいります。

以 上

<別紙> 「東京電力廃炉資料館」の概要

【本件に関するお問い合わせ】
東京電力ホールディングス株式会社
福島復興本社 福島広報部 024-522-7950（代表）

「東京電力廃炉資料館」の概要

■ 設置の趣旨

当社は、発電所周辺地域をはじめとした福島県の皆さま、そして国内外の多くの皆さまが、福島原子力事故の事実と廃炉事業の現状等をご確認いただける場として、「東京電力廃炉資料館」を当社施設である「旧エネルギー館（福島県双葉郡富岡町）」に設置いたします。

■ 「東京電力廃炉資料館」の概要

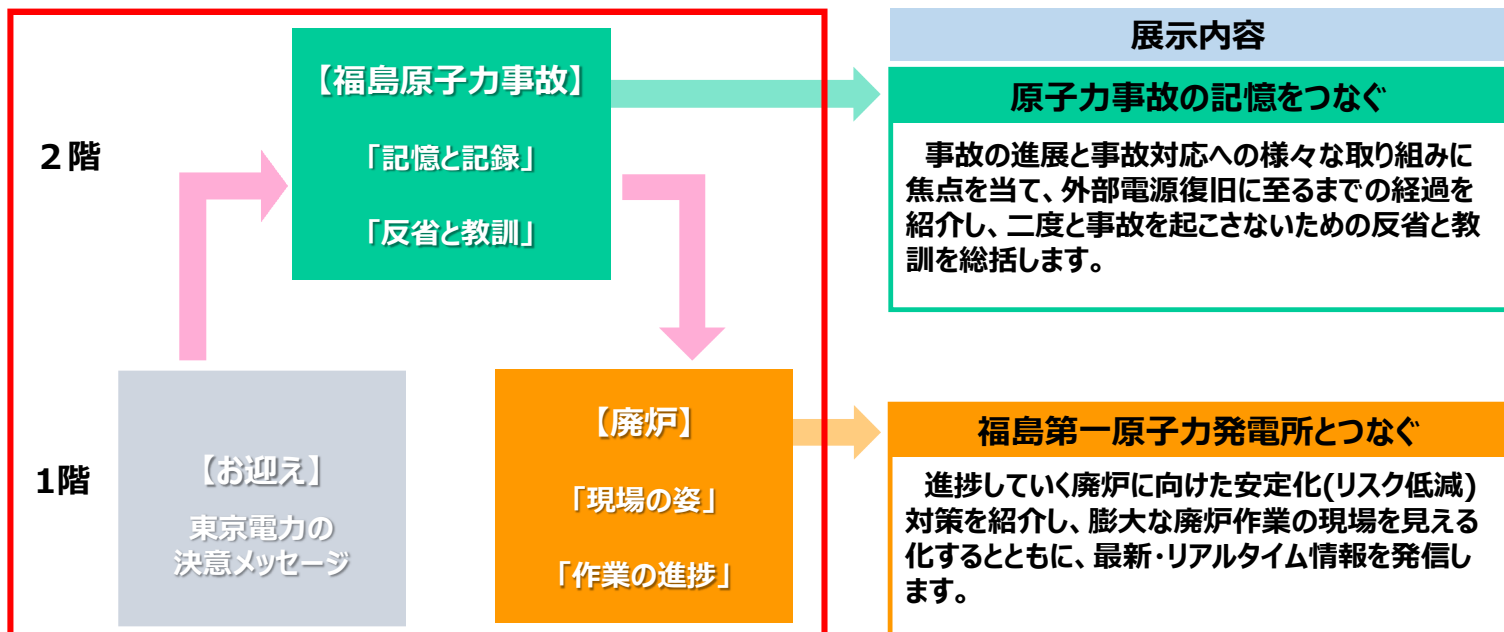
- 名 称 : 東京電力廃炉資料館
- 所在地 : 福島県双葉郡富岡町大字小浜字中央378番地（旧エネルギー館）
- 開館予定 : 2018年11月末
- 運 営 : 東京電力ホールディングス株式会社 福島復興本社
- 建物概要 : 【階層】2階建 【展示面積】約 1,900㎡
- 開館情報 : 【開館時間】9:30～16:30 【休館日】毎月第3日曜日
(予 定) : 【入館料】無料（駐車場無料）



「東京電力廃炉資料館」の外観
(旧エネルギー館内をリニューアル)

- 福島第一原子力発電所視察者の他、地域の皆さまや一般の方々など幅広い層の皆さまにご来館いただきたいと思います。
- 2020年に福島県が双葉町へ開設予定のアーカイブ拠点施設をはじめとする関係施設や周辺地域等との連携を図ってまいります。

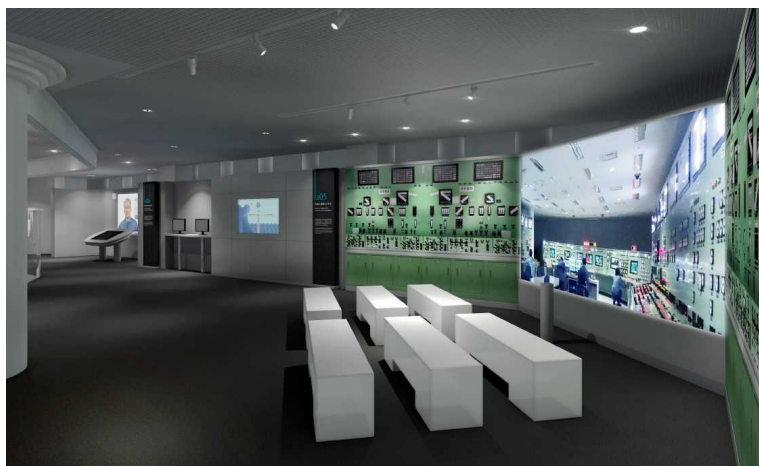
■ 展示構成イメージ・コンセプト



■ 館内イメージ



「エントランス」



「福島原子力事故」の記憶、反省と教訓の展示



「廃炉」に向けた安定化対策の展示



「放射線情報」と「地域紹介」のコミュニケーションスペース
(エントランス脇に設置予定)